

シンポジウムのご案内

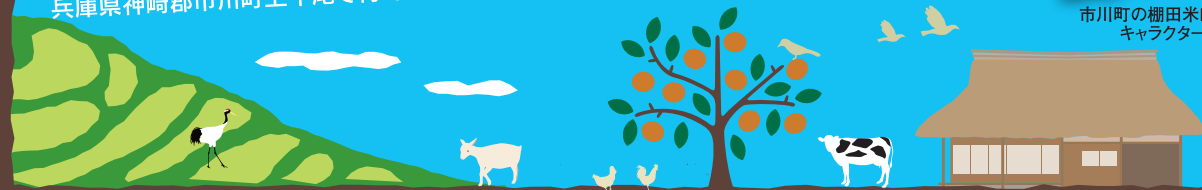
棚田保全を通じた 地域づくりのために 今私たちにできること

～棚田での酒米づくりの事例から～
兵庫県神戸市川町上牛尾で育てた酒米(五百万石)を使った兵庫県立大学ブランド酒を紹介します

兵庫県立大学の
学生のみなさんが
田植えや稲刈りを体験した
お米の話しますので、
ぜひお気軽に
ご参加下さい



市川町の棚田米PR
キャラクター希



主催：NPO法人 棚田LOVER's 共催：兵庫県立大学環境人間学部

農村地域では、後継者(担い手)不足という課題があり、放棄田が増えています。だからこそ、これからの未来の子どもたちに美しい棚田をつなぐために今何を行えばいいかを意見交換するシンポジウムを開催します。今できることを一緒に考えてみませんか？

こんなことやります！

13:00

開会挨拶 清原正義 兵庫県立大学学長、NPO法人棚田LOVER's 顧問
山本益臣 姫路環境開発社長、NPO法人棚田LOVER's 団体正会員

プログラム
Program 1
13:20~14:30

基調講演



『棚田保全と地域づくりのために
今できること～多可町岩座神の事例から～』
神戸大学名誉教授 津川 兵衛



14:30

プログラム
Program 2
14:40~14:50

休憩

棚田LOVER'sの活動紹介



プログラム
Program 3
14:50~16:20

パネルディスカッション

『棚田を保全する方法を考える』
4人のパネラーが登場！



コーディネーター
NPO法人おもしろ農業
代表理事 片桐新之介



兵庫県立大学環境人間学部 三宅 康成
『多可町岩座神の
棚田での活動事例』



兵庫県立工業技術センター 井上 守正
兵庫県立大学環境人間学部 学生
『棚田米の酒づくり』



兵庫県香美町小代区貫田自治会長
宮脇 寿一
『香美町うへ山の棚田
の課題と実践』



兵庫県立大学環境人間学部
吉村 美紀
『米粉を利用した
製品開発について』

プログラム
Program 4
16:20~16:30

講評 津川 兵衛

プログラム
Program 5
16:30~16:40

市川町と3月2日
フォーラムの紹介

16:45

開会挨拶・終了予定

プログラム終了後
交流会開催

参加費 1,000円 17:00過ぎ～
18:30過ぎ

ゲストや参加者の方々と情報交換！
ぜひご参加ください。大学生協で実施します。
※参加ご希望の方は事前申込みをお願いします。

開催日

2013
2/16 土

13:00~16:45

受付12:30～、終了後交流会実施
17時過ぎ～18時30分過ぎ

参加費

無料

〔棚田保全にお気持ちを
募金ください〕

交流会：参加費1000円
(飲み物・菓子代)

会場

兵庫県立大学
新在家キャンパス

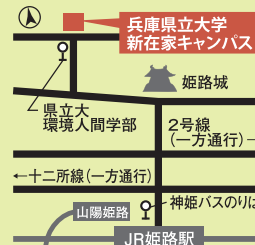
環境人間学部F棟
2F大会議室(F202)

JR姫路駅から北西へ車で10分
(駐車場有)

交流会会場：大学生協

お申込み締切り 2/13(水)
先着 80名

※締切日を過ぎてのお申し込みは
下記までご連絡下さい



【バス】

JR・山陽電鉄姫路駅より神姫バス乗車約10分(西高前行、田寺北口行、大池台行、書写ロープウェイ行、大寿台行)
【県立大環境人間学部】下車すぐ

下記団体は兵庫県市川町、香美町の棚田を中心に保全し、棚田の大切さを伝えている棚田LOVER'sの活動にご支援いただいています。

- 協 力：農家のこせがれネットワーク関西、楽農舎、白井ファーム、牛尾農場、のりふと農園、公益社団法人こども環境フォーラム、姫路環境開発、株式会社環境保全センター、しおまねきアソシエイツ、武内食品、楽しや、棚田むすびの会、棚田米穀、遊農園、中播磨ビジョン委員会、中野ふぁーむ、めくみ市場、キタイ設計株式会社、NPO法人おもしろ農業
- 後援(予定)：兵庫県、姫路市、近畿農政局、ひょうご環境創造協会、NPO法人はりま夢農村、ひょうごボランティアプラザ
- 協賛(予定)：大阪ガス株式会社兵庫リビング 営業部、相沢食産

■シンポジウムについてのお問い合わせ・お申込み

NPO法人 棚田LOVER's
http://tanadalove.com

090-2359-1831 Fax.0790-28-0030

Eメール：tanadalove@yahoo.co.jp (担当：永菅)

下記団体はNPO法人棚田LOVER'sの
活動に助成いただいています。

Supported by 日本 THE NIPPON
彩国 FOUNDATION
2012年度JT
NPO助成事業です